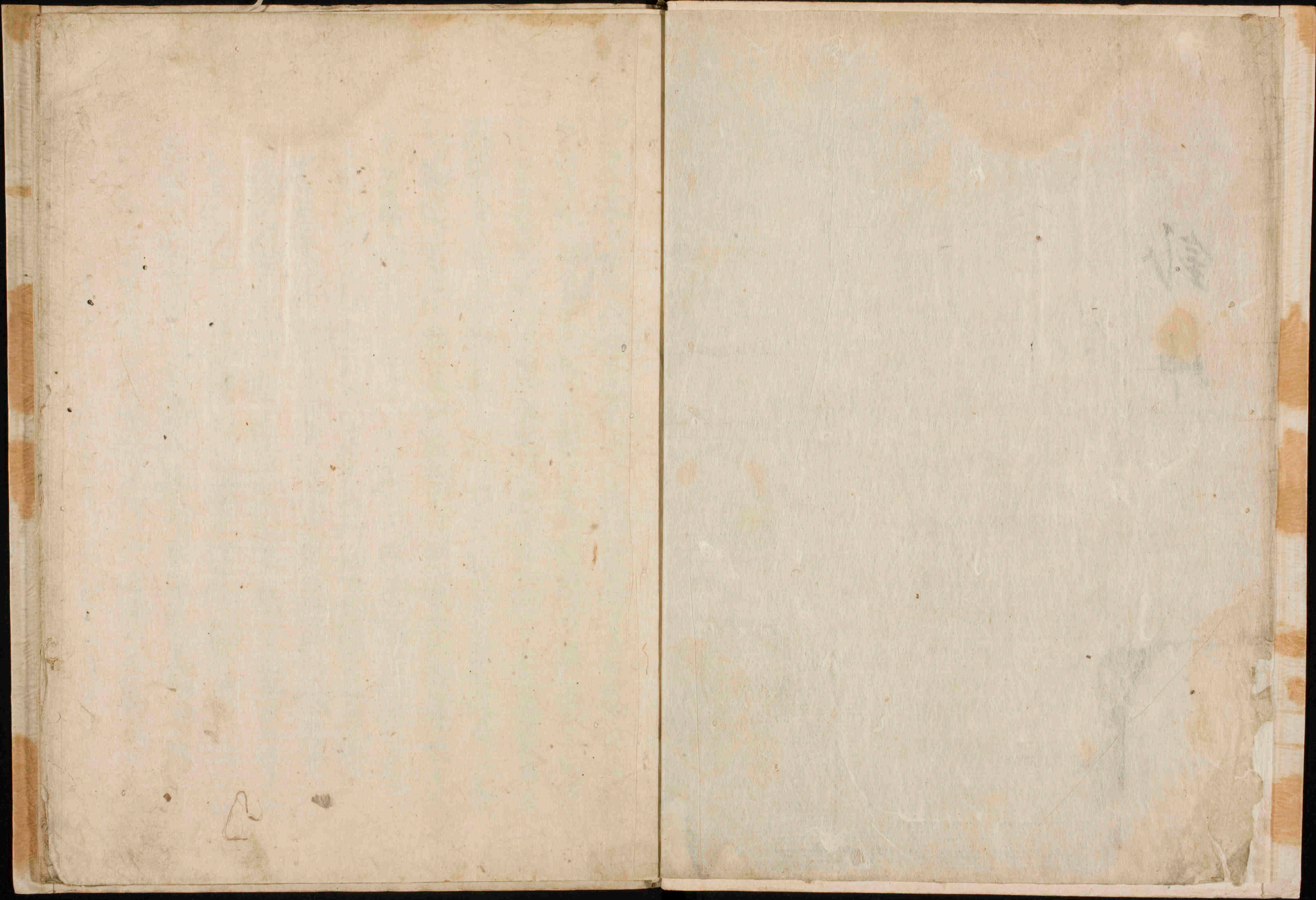


職原鈔

坤



鈔
坤



彈正下卷 サムライ 八省下可下ハ不^レ可^レ好^レハ省ヨリハキ^レ卷^レ官^レ此^レ彈
 正^レ中^レ紀^レ彈^レ官^レ之^レ旁^レ私^レナ^レ善^レラ^レ善^レト^レ要^レラ^レ要^レト^レ古^レ河^レ此^レ官
 ニモヤ^レス^レト^レエ^レノ^レ首^レラ^レニ^レ其^レト^レ下^レ可^レマ^レ彈^レ正^レニ^レト^レ三^レ大^レ臣^レモ
 一^レ向^レ不^レ言^レ以^レ着^レ別^レ勅^レ官^レ之^レ傍^レ別^レ下^レ卷^レサム^レ是^レ彈^レ官^レモ^レ不^レ在^レ
 別^レ勅^レ使^レト^レ任^レス^レ官^レ之^レ旁^レ此^レ唐^レ名^レ相^レ合^レニ^レ其^レ故^レ千^レ年
 万^レ本^レ霜^レあ^レる^レ色^レヲ^レ憂^レス^レ道^レ遠^レシ^レ官^レ之^レ旁^レ彈^レ正^レ非^レ正^レ威^レヲ^レ振^レテ^レ法^レ人^レ也^レ
 其^レ憂^レモ^レ何^レ憂^レモ^レ道^レ遠^レシ^レ官^レ之^レ旁^レ彈^レ正^レ付^レ切^レ然^レリ^レ聖^レ臣^レ也^レ
 時^レ女^レ姓^レ乘^レ車^レヲ^レ乘^レリ^レ紅^レ衣^レ見^レテ^レ命^レヲ^レ彈^レ正^レ以^レ非^レ人^レト^レ天子^レ禁^レ
 色^レヲ^レ給^レト^レ其^レ時^レ女^レ名^レ後^レ大^レ奇^レ大^レ之^レ照^レ日^レ之^レト^レカ^レミ^レハ^レ天
 下^レ下^レ此^レ非^レハ^レ極^レハ^レキ^レ彈^レ正^レ之^レ家^レ方^レツ^レハ^レ名^レ記^レ也^レ也^レ中^レアリ^レ或^レ聖
 家^レは^レ女^レ花^レ衣^レノ^レは^レ其^レ外^レ法^レ家^レノ^レ憂^レス^レ記^レ也^レ也^レ中^レ持^レテ^レ其^レ
 く^レ面^レト^レ非^レ中^レト^レ有^レ外^レト^レ也^レ之^レ彈^レ正^レ陰^レト^レ也^レ我^レハ^レ毎^レ月^レ京^レ中^レ
 巡^レ行^レ法^レ人^レ非^レ法^レ之^レ中^レ古^レ本^レ陰^レ使^レ麻^レ移^レリ^レヨ^レヤ^レク^レ京



歴々時不有○春宮は亭信は信は是樓上も天子
竟顔比鶴禁鶴の千まゝに發せし事竟現言し格研中
仙阿てんつこ○東宮一は一上体尾名し言東宮と春
一トもこ備君の座処之故○代たつ下上も長つ外東
宮傳文字春宮大まト一別言つるこすけし言本み
不富の備君の座処ら東又春宮言す一処有はは様
至天下も春入つてつるをし或人非をもつて言
代とたふふふ春宮の座は言はる言はる言はる
君傳言し言つて言つて言つて言つて言つて
又或人非をも備君の座言はる言はる言はる
○東一春一仍もつる言つる言つる言つる言つる
方始春四時始大なる始○代も言はる言はる言はる
ナキ時一官は代大なる言つる言つる言つる言つる
坊言の春坊下り言つる言つる言つる言つる言つる
古春又言つる言つる言つる言つる言つる言つる
師範又言つる言つる言つる言つる言つる言つる
吹一刺一まゝ言つる言つる言つる言つる言つる言つる
日中言つる言つる言つる言つる言つる言つる言つる
日中言つる言つる言つる言つる言つる言つる言つる
一上言つる言つる言つる言つる言つる言つる言つる
四位言つる言つる言つる言つる言つる言つる言つる
前言の大臣大臣大臣言つる言つる言つる言つる言つる
言大臣代付言つる言つる言つる言つる言つる言つる
政大臣言つる言つる言つる言つる言つる言つる言つる
○ト見へり政大臣の先例言つる言つる言つる言つる言つる
子賓客上周古言つる言つる言つる言つる言つる言つる

此朝御侍は美侍の○侍候は太夫坊主師範○春宮侍
是は太子に侍りて御座り○儲君に東に春にト言ふ祝作は言来
方始春四年始太子に始り春に地千尋日本生長は及敬集
秋花に千文の者もは太夫始に万代に千座に千設に人○
春宮侍にト言ふ坊主の言は唐代に千座に春宮坊主言
ト言ふ今春宮侍に府にト言ふ左右置に或は春宮侍にト言ふ
東宮に指さす左右春宮にト言ふ春宮坊に此也ト見時
久天ト太夫言ふ唐名に春宮○或は春宮坊に是東宮にト言
所は春宮坊にト言ふ坊主にト言ふ又春宮坊又春
坊主は春宮にト言ふ今太夫下なる春宮言今言者に法に或は○
源氏物語に法にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ法に朱雀院
才に延長にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ

ト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
付にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
及にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
二鷹にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
幼にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
子孫にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
ト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
言は法にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
行ふ言にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
人ト言ふ但にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
位にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
服部にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ
殿裏にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ春宮にト言ふ

中左右馬寮東宮御所の殿に○或記に是より外に上置き
ト云官人春日宮修理造進等知れ但此枚に云く○内膳
月六天子内一の言坊中の膳の内膳より改早文の膳に
示人非人ト云人々大キ功積りし上は示人々ト云右先非人
人ト云得て示人々ト云運使に々ト云向此示人ト云右先或
法文又子ト云テ殿を非人ト云右先或此示人成りし
ンテト云習フ此カ喜重殿ト云似リ喜重殿ト云元服セメアリ
モワララ殿ト云メシメシの腰ノリテ不離ト云は○是坊中
少はト云天子を非人ト云今東宮坊内ノ示人非人ト云
被補ト云又人補○又坊中言坊中示人ト云日下膳又
ト云東坊示人ト云膳ト云言日送先ト云人ト云
スリト云又取テ行ト云○或記に日下膳ト云示人
四人ト云奉行ト云又是ト云示人ト云具はト云○或記に

ト云申者是武官ト云同ト云院ト云徳ト云高ト云
ト云同ト云武官ト云公家ト云後ト云中ト云或記に
都鄙共將軍ト云或記に公家ト云天子ト云又或記に
將軍ト云○或記に示人ト云又或記に示人ト云
前ト云長ト云有ト云近ト云本ト云長ト云示人ト云若ト云先生ト云
生ト云古ト云連ト云ト云用ト云連ト云ト云示人ト云
示人ト云ト云連ト云先生ト云連ト云輔朝ト云又或記に
生ト云若ト云先生ト云此内ト云鳥ト云示人ト云若ト云木殿
殿ト云各ト云一人ト云各ト云右ト云又ト云連ト云ト云示人ト云
示人ト云ト云連ト云ト云内ト云ト云示人ト云ト云若ト云
若ト云ト云鳥ト云自ト云又ト云示人ト云若ト云ト云鳥
此ト云春ト云花ト云殿ト云是ト云東宮坊下ト云此時ト云長ト云示人ト云外
ト云殿ト云年ト云不ト云書ト云ト云考ト云或記に若ト云春日ト云言ト云直中

耶中ヨリ此ノ意ニシテ為重シク○大膳左右京修理以下是也
五位ノ下ノ勅元五位ノ此四職中ニ決才アリ大膳是也
多ク有之れ為五位ノ此服部所ヨリノ故早シク○勅解
由使此職一重ノ四度又勅定平ノ四度解有ヤリ四度又勅
定平ノ四度又解元トモ世間ニイラス此古又○句勅
直ニ官非スヤハ勅解由句勅トモ勅定トモ点ラカシク
句ストモ之接ノ句トモハ中スレハ事有ヤリ日記ヲモク勅定
シメ其ノ日記ヲ見合ハ日記トモ勅定合ハ点ラカシク其句
ストモ○或此是結解勅定トモ又又官ノ使ヨリ又又期
四度解トモ諸用自受領奉御統有ヤリ事ノ中四度勅定
有ヤリハ句勅トモ勅定トモ時首尾ハ河侍ハ其日記ハ巨加
云ク句ハハハ是非唐名取言トモ○耶一聖任トモ此耶
解由ノ官又事付トモ如沈トモ天曆トモ橋長任トモ

為此耶一聖任トモ中時ノ感アトモ信ノ終耶一或ハ不終奉根
橋ノ一清トモ者ヲ中ノ中ノ天子ノ奉トモハ其時ノ内裡
大膳アリトモ私領ノ室者金銀珠玉ヲケラセハシシ
同トモ長任トモ中ノ中ノ是ハ又事奉トモ又事奉有明
ハヤラハハチノトモ事奉或ハシシトモ又所送トモハ
ハ故才法トモハ此トモ○元指トモハ元能トモハ○官
官務トモ史史生トモ此時トモ外記トモ官務トモ史生トモ三人或ハ官史
トモ一人トモ言外記トモ史ハ中ノ中ノ官務トモ其トモ官
史トモトモ官史トモ官務トモ史中ノ官務トモハ機代為トモ
史是トモ官史トモ官務トモ史トモ皆勅取トモ同トモ○此今トモ
有右時トモ○鑄錢トモ昔有トモ今トモ昔トモ鑄錢トモ
トモハ不任トモ者トモ官外記トモ時トモ鑄トモ或ハ者トモ人
トモ時官務トモ外記トモ又法道中トモ行トモ又トモトモ者トモ官

此ノ意ニシテ為重シク

子中道有之又檢一に別當に取らる申ス凡そ住生が申之に
つ別當に取らるに下りたに別當に取らるに別當に取らるに
其石村をえし○藤代一に世間三福結を者必長者下りたに
り不余其も家より人長者下りたに藤代一可き其棋一
司一に下りたに其人の長者下りたに付り引句有く
探虫三百六十の長者下りたに長者下りたに藤代
長麟虫三百六十の長者下りたに甲斐三百六十の長者下りたに
二百六十の長者下りたに言天子ヨリ長者下りたに
り毛下りたに其故に其の長者下りたに○但に下りたに長者
下りたに下りたに又も有下りたに明に其に引下りたに
依府ト一夏外西夏人此人の要人の故に長者下りたに
此節非棋関人の長者下りたに例に引下りたに元大臣頼長と夏に
此人棋関に任じりて又下りたに下りたに棋関に任じりて長者下りたに

頼長後
白川時人

斗に終る要大臣ト一は○藤代一に元言下りたに藤代一長
者ト一入一人の長者下りたに藤代一に長者下りたに但し藤代
ト一に元モ一考し○又藤代一に元長者下りたに
江下りたに前大臣に元大臣に引下りたに此人の長者下りたに
○藤代一に元藤代一に元長者下りたに○公長一に元長者下りたに
家の中公長一に元長者下りたに○長者下りたに○為油言時言
藤代公長一に元長者下りたに藤代公長一に元長者下りたに
公長一に元長者下りたに藤代公長一に元長者下りたに藤代公長一
言下りたに公長一に元長者下りたに藤代公長一に元長者下りたに
中院右大臣東へし余人に下りたに言下りたに言下りたに言下りたに
○中院村に藤代中にも又言下りたに言下りたに言下りたに言下りたに
此大臣子孫が西院に兼下りたに言下りたに言下りたに言下りたに
魂滅ト一も其に下りたに言下りたに言下りたに言下りたに言下りたに
中にも右大臣子孫が西院に兼下りたに言下りたに言下りたに言下りたに

弄

農揚を疎く女壽印院美アリ
揚貴妃是也
信切其意任一品將軍之出平親一發軍事也
○祿位之唐祿も唐代天子の命一品も又唐
唐一品將軍も唐代天子の命一品も又唐
將軍有之也
○弘治六年日中
功を待後
始り系人別當
准右日中
○直使の勅
信侍從の中
五位系人の補
又要一上
駐任上
要一任上
キツ
昇殿ス程
系人内
トス
下
階上
位下
位上
参り
巴

非参一上
非座下
ト但
非参一上
ナレ

又要一上
駐任上
要一任上
キツ
昇殿ス程
系人内
トス
下
階上
位下
位上
参り
巴

申、奉、拜、天、子、之、文、然、又、堀、川、百、首、拜、賀、云、題、之、柏、木、推、之、
上、シ、モ、ソ、ソ、ウ、テ、左、右、サ、テ、伏、シ、コ、ヒ、ケ、リ、拜、賀、云、拜、踏、テ、天、子、ノ、
前、ヲ、拜、ツ、之、柏、木、ノ、衛、門、ノ、督、ノ、文、推、ノ、四、位、之、上、ト、位、四、位、
下、之、是、衛、門、ノ、督、ノ、文、推、ノ、右、サ、テ、ト、拜、ツ、之、先、左、ノ、袖、ノ、人、テ、
後、右、ノ、袖、ノ、拜、移、メ、又、左、ノ、拜、移、ノ、拜、儀、之、伏、シ、コ、ヒ、ケ、リ、天、子、ノ、前、ヲ、
侍、ル、コ、ト、イ、フ、之、名、様、ノ、様、ノ、貴、ノ、儀、ヲ、ハ、サ、シ、テ、右、ノ、文、推、ノ、
六、位、ノ、不、放、移、ト、官、若、越、度、元、不、シ、セ、ト、云、之、言、何、文、之、度、
遠、放、移、之、言、平、生、人、之、物、ハ、此、ケ、度、ヲ、嗜、平、之、放、移、之、移、壇、下、
季、集、シ、人、ト、メ、不、火、ケ、度、牛、馬、如、垣、杖、ガ、五、位、ノ、上、此、五、位、別、
官、五、位、人、ノ、文、之、死、人、ノ、文、之、テ、ハ、元、之、言、別、官、五、位、人、同、之、五、位、
上、死、人、ノ、五、位、ノ、規、模、ト、云、之、改、別、官、ノ、五、位、人、六、位、ノ、死、人、任、其、
改、六、位、ノ、死、人、ヲ、奉、公、一、季、ス、ハ、巡、拜、ノ、五、位、ノ、死、人、成、之、尔、者、文、院、ノ、
連、綿、ノ、見、シ、地、下、法、大、文、多、ハ、六、位、ノ、死、人、ヲ、先、進、其、禮、杖、ノ、五、位、

以、後、人、ト、云、ハ、死、人、ノ、五、位、進、六、位、ノ、死、人、改、五、位、人、ト、立、還、任、之、
六、位、ノ、規、模、ト、云、五、位、ノ、死、人、任、改、下、心、ヲ、入、テ、文、院、ノ、見、シ、五、位、ノ、
右、ト、云、ガ、難、心、ノ、様、ト、云、別、官、人、四、位、ノ、先、ツ、六、位、ノ、死、人、ノ、任、是、五、
位、以、後、之、改、四、位、ト、云、ト、或、五、位、ノ、内、ツ、モ、以、後、ト、云、見、シ、五、位、ノ、別、官、
ノ、五、位、ノ、或、死、云、五、位、以、後、ト、云、六、位、ノ、死、人、五、位、ノ、六、位、以、後、
進、五、位、四、位、ト、云、一、度、不、經、死、人、進、之、元、其、規、模、ト、云、不、
一、ト、云、老、少、次、才、ニ、ア、ラ、ス、カ、山、參、次、才、シ、テ、上、下、ノ、臘、シ、定、之、言、今、日、死、
人、成、死、人、者、昨、日、死、人、成、死、人、上、臘、ノ、今、日、由、參、人、對、明、日、
由、參、下、臘、ノ、極、臘、ト、六、位、ノ、死、人、上、臘、ツ、云、之、巡、拜、ト、三、季、
目、五、位、ノ、死、人、進、ツ、云、之、或、死、云、極、臘、ト、六、位、ノ、死、人、四、人、中、才、ノ、
上、臘、ト、云、之、言、六、位、ノ、死、人、ニ、テ、奉、公、ツ、極、名、上、臘、ト、云、之、言、巡、上、極、臘、
テ、奉、公、奉、極、六、位、ノ、叙、五、位、定、ナ、リ、之、由、度、ト、云、託、預、拜、ノ、必、叙、
位、五、位、下、之、叙、辭、長、之、ノ、藉、五、位、叙、ノ、コ、ト、云、之、カ、末、座、ト、云、

又三日奉行
元亨元年
六極帳中十日
六極帳中十日
六極帳中十日
六極帳中十日
六極帳中十日

言先三季巡り来り五位叙れり然天子奉公申者アハ五
位叙藉拔テカメ新死人成テ加末座之新死人四人末座アハ
初テ六位ノ死人成リ初ノ〇或記云加末座ハ死人末有志巡季
来リ預爵除其籍退極帳立还テ成リ死人之然ハ前才二
臘成極帳才三臘為是次才四臘為才三臘ハ前極帳
又為死人但極帳ヨリ主令叙爵任他官更モ有必除籍新死人云
还ハキニ定ル〇日下膺ハ取リ更一日充上下臘才道改之膺
日下臘ノ処委明時四人ヨリ令奉約之〇麴ハ下ハ黄上青
之言柳色麴唐糸ト云ハ柳ノ更ハ朗詠詩ト見ヘリ〇垂下ハ下ハ
言六位極帳必五位スムケレ奉公志改立还テ六位末座加リ新死
人早ニ之而リ六位極帳下ノ夜言ハ末ハ座ラ着スハ非ハ必禁中
眩更有時新死人ハ前極帳有ツ時ハ其ハ着是奉公規模以
手為之言此人下臘ト云此麴ハ着スハ此人奉公為五位不進ハ
人早ニ之而リ六位極帳下ノ夜言ハ末ハ座ラ着スハ非ハ必禁中
眩更有時新死人ハ前極帳有ツ時ハ其ハ着是奉公規模以
手為之言此人下臘ト云此麴ハ着スハ此人奉公為五位不進ハ

色亦作菊
小秋菊色
禁色紫
綾直出
鞠前草色
是天子
ハ衣色

境口ハ十六代
一条院有死者
院有死者
院有死者
院有死者
院有死者

死人任之名人ト云ハ其ノ更ハ〇才ニ著次トハ才一極帳ニサシ才三
此ハ不云云カニ我更ハ〇非死人ト云死人云我更然非我更
ト云非参トハト云ハ同更ハ〇ハエトハ非更非死人更ハ檢ハ使
爰近都ナク更ハ〇或ハ下非死人ト云〇上御トハ格人官任ハ非
ツケテ官ハ各トハ是常宣下ノ官ハ也或ハ下ハサテハ元ノ内侍宣之
此内侍ハ非ハ官ハ各トハ不ハ只勅ツケテ口ナク侍ハ言内侍勅ツケ
テ出ルハ納テハ云ハス之而ラハ納ツケテ我更ハ方或ハ下ハ其任人方ハ
此ハ傳之是内侍宣ト云内侍女官ハ〇上御トハ年シ之〇或記云
領更トハ極帳更ハ然内侍奉勅定極帳方ハ其ノ令死人内
召任ハ由ラ被仰ハ然ハ今可死人人方ハハ納今告知ハ〇春
加其名トハ死人官任ナラハ勿論兼官ナリハ初ハ各是旧例ハ檢ハ
流例ハ加様ノ更ハ都定ハ更アリ流例トハ〇或記云同宣下ノ官ハ申テモ
檢ハハ位者春不各加ハ死人ハ各加ト云リ〇ハ納是死人中兼
見

新所半馬果リ 難物十君の脈ナラシク 死入ノ被官ノ

右馬允在
シハ元官、滝口
申シ
上十日、上臘
三人メ、或シテ
下十日、上臘
此上臘、三人
奉承多シ
リ、滝口内、
君、取巻、時
内、裡、登、極
ハ、三、三、三、三
心、三、三、三、三
役人ノ

又シテ、示合人、難色、所元、滝口、花人所、下司、之、所、多、終、可、以、不、去、リ
方、滝口、直宿、侍、之、所、元、去、死、人所、下、ガ、ツ、下、司、ナ、上、者、之、所、シ、各
追、テ、可、尋、滝口、ト、去、テ、何、モ、体、同、者、各、別、九、近、之、廿、人、内、テ、三、三、人、撰、
上臘、ト、之、〇、想、上、日、六、十七、人、對、メ、三、人、上、日、人、ト、之、言、初、奉、上臘、〇、所
藉、下、仕、上臘、口、廿、人、禁、中、以、宿、直、申、之、而、奉、入、夜、今、夜、何、家、何、
誰、ト、云、物、以、宿、直、奉、入、ト、叙、上、ビ、ケ、ト、ヨ、ハ、ル、之、是、シ、ハ、ウ、ケ、ト、テ、差、圖、申
者、之、同、藉、ト、云、而、是、右、對、面、シ、フ、對、面、シ、二、有、上、云、之、名、對、面、
呼、ハ、ル、之、對、面、ト、ハ、藉、ヲ、各、テ、天、天、是、シ、人、今、夜、奉、入、ト、香、見、申、
之、〇、同、字、心、今、夜、誰、ト、同、心、私、云、官、人、有、テ、今、夜、以、ト、テ、誰、ト
同、テ、上、テ、誰、ト、云、ク、同、テ、呼、ハ、ル、之、呼、ハ、ル、者、ハ、官、人、ト、見、テ、好、ク、奉、入、
者、同、ジ、テ、各、之、呼、ハ、ル、之、呼、ハ、ル、之、〇、下、仕、上臘、口、所、作、ク、云、但、今
度、同、藉、下、仕、之、十日、シ、シ、三人、務、日、數、俸、录、多、年、改、十日、近、
之、但、十日、昔、想、定、不、去、口、子、面、必、ク、見、之、四、腸、以下、五、十日、充、之、

一、説、滝口、捲
メ、余、官、不、近
之、元、官、者
任、滝口、今、ハ
右、馬、允、神
任、メ、后、任、滝
口、之、右、馬
ノ、允、成、カ、ラ、シ
元、官、滝口
ハ、シ、

四、腸、名、号、交、行、〇、有、官、滝口、上、官、任、之、元、滝口、有、官、ト、云、滝
口、必、右、馬、美、或、右、馬、美、任、之、而、シ、昔、侍、官、任、之、元、之、向、滝口、初、
永、仁、寺、中、右、馬、美、任、去、程、滝口、ト、云、強、十、官、ト、不、ウ、カ、カ、侍、ト
心、以、十、之、〇、任、日、ト、廿、人、滝口、任、次、才、座、定、ト、云、滝口、官、任、次、
才、ト、亦、ス、之、滝口、成、日、交、之、改、以、任、日、ヨ、リ、文、説、ク、切、テ、上、滝口、廿、人
ノ、処、見、シ、〇、或、記、云、同、藉、上臘、口、高、日、之、為、藉、有、勅、同、奉、死
人、其、藉、入、數、覽、法、藉、ト、又、其、名、直、中、上、云、之、名、ト、又、有、官、滝
口、必、任、右、馬、允、永、仁、伏、見、院、寺、号、之、又、滝口、在、四、侍、号、今、上、名
望、任、交、同、有、之、然、賴、朝、以、在、京、時、十、葉、六、郎、任、之、又、賴、朝、同、東
侍、之、武、功、今、追、討、平、家、可、被、感、其、志、ト、云、同、東、五、次、大、右
之、始、ト、同、侍、皆、被、召、上、然、也、十、葉、入、通、百、六、成、テ、長、生、女、望、老
後、思、也、是、ト、テ、已、今、上、臨、然、也、息、六、郎、滝口、高、任、ノ、叙、六、位、入、通、
親、テ、侍、上、元、位、元、官、其、座、依、難、定、之、由、日、今、合、已、延、引、聖、日

諸国トハ世ヨリハ官職ヲ内任トシテ世ヨリ下ニ升任トス言ハルル官人ハ内裡侍下受領外國君

被定對座是不如朝廷爵位也○徳國私云徳ノ外任は外官也

徳國トハ是ヨリ下又日本ツイテ國ノ始シテ此國徳ノ三分

有受領スル文明ノ故是徳國ヨリ言フ云々其先王始シテ國

初シモ之○繼神代跡云々神代モ宮嶋部凡之其跡ト云○

中時トハ方角國ノ螺壳并城トハ是モ國ノ螺壳トハ水上地ト云

○或域潮与陸地ノ境ト云日域ト下ニモ此等○征一原官ト云託

多自日向國次第ト東ノ後モ言フ云々八万四千鬼類神將ヨリ余

一在所ノ九段ノ征得シ者ト東征也外武官也此又

中流トハ此時未有大和國ト云者ト日本中ト云云云云此國後者今

答ト大和ノ但日ヲ振名ト大和ト云リ○四門大裡ノ言内裡ト

二門有レ先四門トカ所蒙テ故ト是今度ホト云長口四門ト云

方が好レ○ハ方トハ四海ハ垂ノ民ヲ朝セシレ○中流ト云國都指部

云即天下ノ振メシ者トモ云レラノ中ツク有故ト日ヲ指メ

秋津島國教ニ門有レ先四門トカ所蒙テ故ト是今度ホト云長口四門ト云云々
キナ余及レ郡ノ教五百八ノ部方が好レ○ハ方トハ四海ハ垂ノ民ヲ朝セシレ○中流ト云國都指部
教七十七ノ部云々

葦原ト云ハ侍アリ○流道トハ先東海乃レモ道シテ○或祀音也

先開四通其後用七道又其後分國於六十六ヶ國カ上卷云

処祀ノ所向ト云崇神時使天下ノ男イモフ時向処皆臣

下元不伏故臣伏スト云○四通トハ東西向小將也今國造トハ

成務時始ト云守ト造ト改テ守トテ國守ト今至テ之○皇鮮

ト見表ト重カク○カ皇鮮ノ民ノウレイシカテ要ハ此我ト是民

ノウレイシカテ察ラナリ○或祀ト云受領ト云祀ト云皇トハアサケキト

テ少皇ト云言ハ是ツルニシケテ下ノ事ト云ハ其皇神ト云然此國ト

以テ此ト云皇ト云○天子憐民治國ト云皇ト云皇國ト云皇皇ト云

○其治ト云言ハ天子ノ用内治ノ故ト宣帝ノ如ク同トモ要ハ

有故ト良民ト二千名國守ト唐トハ大史ト云者ト云○故是

高ト方重家ト云則ト云ト二千石ト云ケテ見セテ高ト方重家ト云

時ト下ト付見テ其道理既ト云家百姓安ト云然是ト云ヨリ在右

良二千石
安伴託
良の成ト云
又良ト云

心〇或元云庸常之度之言察百姓寒苦矣若仁道者之終
の被格制ト云律令格式或西部各國ノ守想明故國可成
者想格采多少傳流ルル想有六國ノ可サレシク不送不叶ト

上中國守、其家貴ト、是貴家ト云ガ即十國ノ可成ト云〇良刺ト云テ國ノ可
察或改四
飛而下下
國ノ可改
三カ分カレ
大上中下四
美テ受領托
時強ト不貴受
領ト後不道
官或改ト又
親王公卿殿上
人ト不送受領
改トト云ノ所望スルモ其此意執ト〇七ヶ國トハ任限三本トテ一國領
三本トハ任限用トハ延任ト云テ其休京ハカラス又他國ハ移カレト〇拜後
日大初位下言
大國自初位トハ
大初位下言

改撰ト云ノ所望スルモ其此意執ト〇七ヶ國トハ任限三本トテ一國領
三本トハ任限用トハ延任ト云テ其休京ハカラス又他國ハ移カレト〇拜後
日大初位下言
大國自初位トハ
大初位下言

ト云ノ所望スルモ其此意執ト

介唐名別市ノ向所流必不可其七國受領人トハ元文ナラハ參家トハ不可ト云
為駕ト云ノ所望スルモ其此意執ト〇七ヶ國トハ任限三本トテ一國領
位ト別、采者
シス改ト云
介唐名別市ノ向所流必不可其七國受領人トハ元文ナラハ參家トハ不可ト云

是習之三國分ト云ノ人不知今叶ハ上総ノ守ト各吏不知之云ト三ヶ國限
親王任トハ、守ト呼改ト云、恐テ不云ノ親王其國ト直ト下ノ守吏務ト

候ト云ト云介ガツト云ノ改ト云ノ守令知吏務ト云ト坤國トハ三ヶ國ト云ト遙授トハ内裡
親王任トハ、守ト呼改ト云、恐テ不云ノ親王其國ト直ト下ノ守吏務ト

被任ト云ト重ト云ノ叙位ト云ノ時爵預トハ五位成ト云〇貶請ト云ト向ト云ノ摘
所居ト云ト流ト云ト所ト云ト云ノ言ト云ト人ト云ト納言ト云ト上官ト云トテ法國權守

山ノ屋主明ト云ト流ト云ト所ト云ト云ノ言ト云ト人ト云ト納言ト云ト上官ト云トテ法國權守
所居ト云ト流ト云ト所ト云ト云ノ言ト云ト人ト云ト納言ト云ト上官ト云トテ法國權守

此時其國之任權守大臣納言近昇進之先官為任り次第く一充
官帳削りて之國官廢帳然下ヨリ上昇進之是是源路之上下
廢帳之文逆之此改之文在迂之何七種逆之文アリ其
人吾思之カサニ教之ニ飯龍様至三膳打者至四所狀カク
硯水其人新移提子ロリツク其數數板板板板者切
六種孟用之七車逆乘其改是字之改是〇參ノ兼國ス言國
ノ權守ノ兼之改兼國ト之〇上ノ參ノ兼國ス言國
去之〇東海道高橋氏志ノ必法〇格案使府居所之〇鎮守府將軍
ノ居所之〇副將軍ノ榊意有六替成之者必有改之之遠國將
トメ下時是將遠例之或打死有對ヤカテ大將成之程人元則ハ
其軍破之改之亦副ト云用意將軍ノ〇軍監軍中其將軍ノ
スケノ〇島要ト國ノ半ノ之奧民日中成之改唐テハ六服時モ國ノ
ハ河候ノ男宋衛要ノ島之但或人邊要トテ肝要取之上

先ノ與邊羽各
國ノ將軍
其ノ外
使領守府
ノ官

秋田城ト奥ノ城ト
日本ノ將軍ツケテ見サテ國ノト見サテ
申ノ千騎

トト下ハ付テ候キ〇或記云邊要ト國ノテラニ奧民日中ハテ
成唐テハ六服時モ國ノ今ノ但候旬男宋衛要ノ島之但或人
邊要トテ肝要取之上ツケテ見サテ國ノ半ト見サテ上ノ米為
邊要ト切テ為其國境トト下ハ付テ候キ〇或記云邊要ト
邊ト上ノ米之要遠國末ノ要自都四方分六服一是之服ノ
其ノ五百里充之合可為三千里月代ヨリ定之見毛記〇府國府
鎮守之府國ノ守之〇秋田城ト奥民出明アリ〇或記云至
時被責ノ軍者一先兵交時出明ノ兼ノ〇大宰府搭
九國二邊管領ト列ノ八城前所帶持之〇或記云都督トスベシ
ト云云之督平ノ〇天平字ト天平二季美濃國ヨリ兼室ノ
字ヲ出クイニ天子奉改季号加之〇任限五年ト上下二季任國
三季ノ〇管領之言九國二島ト九國二島列又國可有

秋田城ト奥ノ城ト
秋田城ト奥ノ城ト
秋田城ト奥ノ城ト

二島ト邊對馬ト
大威副ノ邊
大威副ノ邊
大威副ノ邊

假令管領充進之。或記云經信卿太事師。下侍リ之時伴志和主
津守国基撰及河原上云所お合内送并万彙集天遠旅六季
栖伊志于都乃手抄理和守羅礼仁氣里此哥說多或六年之年
凡アリ五季在アリ考之。有品上王子四位生し五之而住階
進給又ス先皇ト云二位三位進進玉有品ト云之。若前官上
納之任ルモアリ或納言辞主任改若之官序之。又納言任任
談モリ之概親王官上親王任せ之改親王任せ之乎墨改之
人卒尔不任改之ホ之。或又上正師親王任せラルるヲラヘテ墨氏
若親王任せ之依時直之別人モ正師任之。凡上天祚トハ任官
モ高官シキサ方サ子細アリ在進ノ事共前見ヘリ。不之
散一言官上
一上自下様之此官計之官付先皇禄之不合ホ之參成
散一言官上相之四位之。位計二三位進テハ散ノ字シテ奇
散位各一凡言之散位之譬之凡進將監六位之叙爵シテハ散位凡進之
凡六位ヨリ五位

通事上唐人
雜談之
任私之唐
人日之
ノ上上唐人
シハ又唐
シカクノ上
日中人シ
キ者此
之官任
假令管領充進之。或記云經信卿太事師。下侍リ之時伴志和主
津守国基撰及河原上云所お合内送并万彙集天遠旅六季
栖伊志于都乃手抄理和守羅礼仁氣里此哥說多或六年之年
凡アリ五季在アリ考之。有品上王子四位生し五之而住階
進給又ス先皇ト云二位三位進進玉有品ト云之。若前官上
納之任ルモアリ或納言辞主任改若之官序之。又納言任任
談モリ之概親王官上親王任せ之改親王任せ之乎墨改之
人卒尔不任改之ホ之。或又上正師親王任せラルるヲラヘテ墨氏
若親王任せ之依時直之別人モ正師任之。凡上天祚トハ任官
モ高官シキサ方サ子細アリ在進ノ事共前見ヘリ。不之
散一言官上
一上自下様之此官計之官付先皇禄之不合ホ之參成
散一言官上相之四位之。位計二三位進テハ散ノ字シテ奇
散位各一凡言之散位之譬之凡進將監六位之叙爵シテハ散位凡進之
凡六位ヨリ五位

將監之令之監之或記云在國侍モ任之。原氏物丸松浦大
侍之殿紫侍之侍之侍之。大幸曲ノ呼ブベシノ給ノ時上
時之言一ハ右ノ時望ノ。適之或監之或曲ノ望之。有錄トハ
幸府中縁類持テ人任之。言之段。縁類テ死トモ又大事中
縁之有者之。通事トハ和漢ノ詞ヲ知ル者之。對絶トハ此外トハ
此外トハ云リ下之守以下之官必ハ例トハ言ハ大幸府師役諸
ナハ別ノ守介送用官トハ云ラヌハ余國例ノシテ法可四ハアリ
ト云之。外官上内裡外凡官モ改之。然モ又國シ收ルハ文元テハ不許改
文之テ收國之但シテ武モ兼之。法衛左右近衛内裡敬言固
大將之改近衛之。或記云六衛府。禁軍言禁中守護武
力官之。衛府之文ホアリ之元者トハ或記云人皇四十一代稱德
天皇ハ神護二年置近衛府。其後五十一代平城天皇大同二年
為中衛也。然者近衛與中衛之同六年改中衛為右近衛近衛

与右近衛又二其後改近衛為左近衛迄者右近衛ニテ至今世
不相遠又和テテ哥ナトニナカキホリトヨリ家夜行志トシテ
ケナト何チキリケニ九重ヤ近衛ノメリケン夜ヲ〇^皇六衛府
皆矢ノ負カカ夕羽母似改ホシ〇親衛儀儀儀〇中衛
説アリ中衛ナリト云右近衛ナリト云余也勅近衛ト云中衛改テ
近衛ト云此時右近衛不ク而スル中衛ヲスチカキテ依テ前
ツイ名中衛ト右近衛ト以前近衛ト云此時右近衛
大同年中二度中衛改テ時前ニ只近衛ト改テ是ツ右近衛
左近衛ト云云勅近衛ト中一ノ為右近一府ト云云或見
シリ能合テ見ベシ中一ノ前近一ト見〇宿一〇ルムトイ
禁軍朝敵之時内裡ノ警固メ六衛ヲ用之〇大樹ト云漢文帝時
周亞夫ト云人細柳言將軍ト云彼人ト云天下ノ法改テ帝曰方重吏不
入言一軍大將為言日〇是彼廢意是ヨリ以後大樹ト云有又柳

大樹、陶高
類、范、
高、類、大、將、
有、他、ト、大、
柳、下、ト、天、下、
入、言、ト、云、云、
三、十、二、ノ、年、人、
三、位、中、將、
源、三、位、朝、政、
未、登、三、位、
時、奇、リ、
人、未、礼、母、否、
乃、山、乃、山、寺、
木、隱、手、耳、
日、シ、ク、云、哉、

本陣ヲ取依テ大樹ノ号アリ〇大將或云大臣是文官極上大將又
武官至上也然ハ大臣兼大將是文武兼對ノ義文武ニ長天地陰
陽ニ代ニ〇總一ト大將ト云格ノ將軍名ニ出然愛テハ大將ト禁
中、大將之〇譜代ト其家ヲ中絶セヌメ凡ク之皇代ニギル但中絶セ
テハ高家ハ本山内モ不中絶之依々木槎東皇代ト大將軍替ル此人
不替先代ヨリ奉公スル重代ト云〇譜代ト云之才次才之意ハ家ヲ子ス
次才ト云〇超次ト云大將任格ノ多ク官ツテテ登テ別人成テ或
先中納言任メ大納言任テ格ノ高ニ而格柄息一度大將任改テ不替
旁功改テ〇多ト云大將之言執柄息余官不任〇一度大將任
中テモ多ク左近衛大將任成執柄依テ〇或云超次ト云大將自大
納言任テ而格柄息中納言任テ多クヨリ任テ〇為規模ト云大臣或
シヒコイテセラ
後武時特任
三位中將ト云
クテ二家ト云之愛テハ不任〇局目ハ面目也或云凡ハ自撰関家
菊有中將菊此ハ白菊必被霜打后紅是初ハ位位カ右美三任正
又二世ト云其身始源ノ姓之後ハ一世ノ子ノ代ニ二世ト云

此一首奉進禁
中即位四位
四位特任未殿
上此人不得改
三四位ト云ハ
不殿上其時
朝政四位ト云
三位時有奇
登ハキタリナ
ケハ木ノ下位
シヒコイテセラ
後武時特任
三位中將ト云
クテ二家ト云之愛テハ不任〇局目ハ面目也或云凡ハ自撰関家
菊有中將菊此ハ白菊必被霜打后紅是初ハ位位カ右美三任正
又二世ト云其身始源ノ姓之後ハ一世ノ子ノ代ニ二世ト云

其外、三家上臈ホシ九家ト云能被任大政大臣ヨリシモ自撰家九家
大臣トテモセハ言モ尤様ニナサレシ。○此量、元勳ノ守位次ト言ハ大將
任シテノイカメニキハ大田老大臣ト河者ノカクハ大長下ツク計カ替政年位
次トシテノ虎貴ト魯猛ト魚ト是武官改メ○一世二世ト王子仍シモ
尸一人ト太子トナリ余源ノ姓ヲ至ラセシ一世源氏ト云ニ世源氏玉孫
ト言ハムフ一人儲君備ルモ余親王成ラシハ源ノ姓ヲ至ラシ然王子一世親
王トシテ其ノ子ト代源ノ姓ヲ至ラニ世源氏ト云○尊氏ヨリ前シテ
ト云ニ意朝トテ二代將トシ血脈切レシ此奇奇トナリ録倉右大臣ト奇奇
朝更奇人ト信セト三家文法撰ノ花旗ノ中絶トシ其家ト絶ス心
或先祖カラ遺言官中絶モト見トシ誓ヒ法セ人君枕肖ナリ或ハ
仍九子細有我家ト中絶トシ三代成シ其子トナリ任時家強ト是
將トシ承ル不絶ト○或記ト中絶ノ家ト其家ト相續メ任時官職三
代絶侍ト中絶家トナケレト更侍リサハ本ノ官ト立還更ト雖有更

ニ侍ルナリ振メ不限中將ト郡任官トモ皆ハテ如此トシ○三位中
將トハ中將相トシ四位トハ中將任メ位階計二位三位進シ大臣外
執柄大臣ト二位中將トナリ五位時ト余家ト必四位人中將ト
トシテ中將五位ト四位中將任メ是執柄トテ○英雄三家ト
○或記中將四位トハ官ト然執柄息義其我依高五位時任之至
三位三位兼帯トシ而近代英雄大臣息彼任ト○隆房卿ト平
家時人ト冷泉大納隆房卿ト平家執メ是○或記云隆房平相
國信盛依ヲ智時トハ權威任トシ又其後被任右大臣時乃奇
奇ト隆房ト平家ト九ナリケリ四十トシテ大臣ト又中將少將ト三
トナリ昔少將トナリ九人ト忍テ通トナリ侍リケル又中將九人初テ
忍テ道少將トナリヨシクハ奇ト白雲トシト峯トシトトコトシト三
フモトナリ身ヲ少將ト中將ヨリ下テ改フモト云ハレト○或記定孫
系ノ家官ト改叙留メ不限ト官定其家官令叙留之其例是也

○改實上旧例之言高位人先任先祖ヨリ成付官トハ下官ニモ任是
ノ改實トハ所仰多ク高位官ヨリモ下官トモ先祖ノ官ノ規模之ヲ效ス
又必將監任之改云改實トハ必何法大史貴既ノ官ハ勿レ法大史ヨリ侍
府生是^天先^走文使^ト侍家ヨリハ此將監任之或ハ位侍任之然レ或執之或不執之○不^レ打任
府生是長^府属官之
侍將監任之^不不^レ也○或死多^レ法ヨリ四ノ成^レ高^レ時大將是^レ或中少將
助^レ將監之^レ將也^レ高^レ属○文無^レ一言侍或此將監執^レ一任^レ或^レ不
執設^レ執任^レ叙^レ為^レ必^レ不^レ有^レ○近衛^府舍人^ト左右近衛ノ^レ舍人○或
長トハカクイノ^レサト云^レ○師^レ送^レ爰^レ將^レ下^レ注^レ近衛トアリ又^レ長^レ下
近衛ノ^レ舍人トアリ此時近衛ノ^レ舍人ト執^レ之^レ為^レ長^レ次^レアツテ^レ如^レ之^レサ
古^レ本^レ此^レ凡^レ上^レノ^レ重^レ改^レ不及^レ各^レ眼^レ見^レ任^レ入^レ考^レ之^レ○爰^レ右^レ近
衛大將任^レノ^レ再^レ計^レ内^レ裡^レ右^レ近^レ橋^レ左^レ近^レ橋トモ告^レ所^レア^レトカ^レ○或^レ後
長^レ大^レ將^レ先^レ立^レ以^レ者^レハ^レ三^レ等^レ忘^レスヤカクイノ^レサ^レサキ^レテ^レ度^レ階^レ勻^レ橋
是^レ右^レ近^レ衛^レ大^レ將^レ再^レ見^レメリ^レ○上^レ皇^レト^レグ^レイ^レフ^レ中^レ之^レ○或^レ改^レ撰^レ改^レ之^レ兵

杖トハ小舍人隨身云言天子ヨリ是ヲ至^レフ大臣^レ之^レ○召^レ任^レノ^レ大^レ長^レラ
任^レ之^レ○左右衛門是^レ門^レヲ^レ○金吾^レト^レ是^レ内^レ裡^レ弁^レ役^レ之^レ也
棒^レ上^レ下^レカ^レヲ^レノ^レセ^レテ^レ改^レ之^レ言^レ今^レノ^レ注^レ金吾^レ金^レ輻^レ棒^レ之^レ或
托^レ金吾^レト^レ言^レ守^レ備^レ門^レ然^レ守^レ門^レ棒^レ持^レ其^レ棒^レ本^レ末^レ卷^レ金^レ此^レ改^レ之^レ尔
私^レハ^レ凡^レノ^レ大^レ者^レ
此^レハ^レ大^レ敵^レア^レメ^レト
ト^レス^レ時^レ金^レ吾^レ鳥
フセ^レノ^レ瓜^レ長^レ
キ^レハ^レツ^レノ^レ思^レハ^レ衛^レ門^レ然^レ夜^レカ^レリ^レ燒^レテ^レ門^レヲ^レ守^レ之^レ○^レ衛^レ府^レト^レ衛^レ門^レ
府^レ之^レ○或^レ死^レ云^レ上^レ古^レ云^レ之^レ衛^レ士^レ後^レ云^レ衛^レ府^レ其^レ後^レ又^レ改^レ之^レ衛^レ門^レ府^レ古^レ毎^レ夜
燒^レ之^レト^レ云^レリ^レ然^レ上^レ古^レ再^レ我^レカ^レ也^レ五^レ士^レカ^レ燒^レノ^レ火^レ夜^レモ^レテ^レ登^レキ^レハ^レツ^レノ^レ思^レ
此^レ院^レノ^レ五^レ文^レ字^レモ^レアリ^レ○別^レ代^レト^レ賴^レ家^レ賴^レ朝^レノ^レ嫡^レ子^レ之^レ也^レ賴^レ朝^レ天^レ下^レ將^レ軍
テ^レ何^レ意^レ隨^レ意^レ其^レ子^レト^レハ^レ位^レ勢^レヲ^レ任^レ改^レ別^レ代^レト^レ之^レ○或^レ死^レ云^レ別^レ代^レト^レ將^レ軍
兼^レ廷^レ尉^レ之^レ必^レ家^レノ^レハ^レ垂^レ改^レ其^レ權^レ威^レ重^レ之^レ○四^レ府^レト^レ右^レ衛^レ門^レ府^レ右^レ兵^レ衛^レ府^レ之^レ使^レ宣
進^レ位^レ叙^レ之^レ不^レ兼^レ廷^レ尉^レ不^レ叙^レ之^レ
右^レ兵^レ衛^レ門^レ府^レ之^レ使^レ宣
叙^レ之^レ不^レ兼^レ廷^レ尉^レ不^レ叙^レ之^レ
右^レ兵^レ衛^レ門^レ府^レ之^レ使^レ宣

杖トハ小舍人隨身云言天子ヨリ是ヲ至^レフ大臣^レ之^レ○召^レ任^レノ^レ大^レ長^レラ
任^レ之^レ○左右衛門是^レ門^レヲ^レ○金吾^レト^レ是^レ内^レ裡^レ弁^レ役^レ之^レ也
棒^レ上^レ下^レカ^レヲ^レノ^レセ^レテ^レ改^レ之^レ言^レ今^レノ^レ注^レ金吾^レ金^レ輻^レ棒^レ之^レ或
托^レ金吾^レト^レ言^レ守^レ備^レ門^レ然^レ守^レ門^レ棒^レ持^レ其^レ棒^レ本^レ末^レ卷^レ金^レ此^レ改^レ之^レ尔
私^レハ^レ凡^レノ^レ大^レ者^レ
此^レハ^レ大^レ敵^レア^レメ^レト
ト^レス^レ時^レ金^レ吾^レ鳥
フセ^レノ^レ瓜^レ長^レ
キ^レハ^レツ^レノ^レ思^レハ^レ衛^レ門^レ然^レ夜^レカ^レリ^レ燒^レテ^レ門^レヲ^レ守^レ之^レ○^レ衛^レ府^レト^レ衛^レ門^レ
府^レ之^レ○或^レ死^レ云^レ上^レ古^レ云^レ之^レ衛^レ士^レ後^レ云^レ衛^レ府^レ其^レ後^レ又^レ改^レ之^レ衛^レ門^レ府^レ古^レ毎^レ夜
燒^レ之^レト^レ云^レリ^レ然^レ上^レ古^レ再^レ我^レカ^レ也^レ五^レ士^レカ^レ燒^レノ^レ火^レ夜^レモ^レテ^レ登^レキ^レハ^レツ^レノ^レ思^レ
此^レ院^レノ^レ五^レ文^レ字^レモ^レアリ^レ○別^レ代^レト^レ賴^レ家^レ賴^レ朝^レノ^レ嫡^レ子^レ之^レ也^レ賴^レ朝^レ天^レ下^レ將^レ軍
テ^レ何^レ意^レ隨^レ意^レ其^レ子^レト^レハ^レ位^レ勢^レヲ^レ任^レ改^レ別^レ代^レト^レ之^レ○或^レ死^レ云^レ別^レ代^レト^レ將^レ軍
兼^レ廷^レ尉^レ之^レ必^レ家^レノ^レハ^レ垂^レ改^レ其^レ權^レ威^レ重^レ之^レ○四^レ府^レト^レ右^レ衛^レ門^レ府^レ右^レ兵^レ衛^レ府^レ之^レ使^レ宣
進^レ位^レ叙^レ之^レ不^レ兼^レ廷^レ尉^レ不^レ叙^レ之^レ
右^レ兵^レ衛^レ門^レ府^レ之^レ使^レ宣
叙^レ之^レ不^レ兼^レ廷^レ尉^レ不^レ叙^レ之^レ
右^レ兵^レ衛^レ門^レ府^レ之^レ使^レ宣

使宣旨曰家ヲ延尉依任廷尉依ヨ必死人補之○或紀使宣旨曰檢一依ニ必此權依任之必補死人五位死人延尉依是才一自延尉依補死人侍是其意也此有尾用之○左右兵衛此之宿衛禁軍ヨ有人門役上之○非要官ハ此所要官ハ俗ノ姓ヲ任ハ此上府生カ任ハ其外ノ人不任

可之此頭ヲ殿上之出頭殿ト云云此左右計之不實不睦之○或紀是既ヨ之然然國自出牧馬亭ト昔四季參由延喜式申馬寮或有托ハ中古ハ本末一度八月十五日宗着然駒迎ト殿上人相坂被其時奇相坂用信水見ヘ人々幸之望月駒信儀望月也リ馬也人國ヨリ參集元馬ト幸ハ上皇ヤ春宮親王撰國大臣ヨ被進之然順德院在位ト後鳥院差我栖雲等

山千代古道跡ト幸又踏ラハ望月駒又平家寮ハ馬ヲ給ト侍ハ馬寮ハ馬ト云云知寮務ト其官任メ有者モ之變テ可ト變テ之布此寮任メトト其寮ノ可ト重ト云云○或紀云知寮務至中古ハ寮封位ト外ハ寮料所帶有之是ラ云知寮務如市此各制作時代未代侍ト國家モ禁裡ノ不叶ハ此法官皆有者元寶元變元多然知寮務時為重我トリ○起トト云此可物何位階相向ト云ト侍ト向寮物堂トト河首モ有ト先四我中ト東京賞ト四府中ト左門賞ト其外ハ有輔モ位階ト向ト高者有ト兵庫寮ト是武具ト信我トリト或紀云是兵也武器ト被差置知寮官ハ兵具ト也七奇ノ通經見ヘリ○外武官或紀云有上府禁軍是朝廷守護ト變ト又高官異敵朝敵ト時向ト進發京洛外征ハ云ト外武官○將師ト云ト只將進之ト云ト云○圖ハ別記或人圖況

物知高之位
七七利名威
使凡五位
人七七眉目
大任

經律主計健
雷沖天孫不
下先下平
要邦

内况外ノ境之○或紀云國內天子居ノ國外將軍制ノ依ハ權
唐各任唐例ノ疏ノ神各依其例ノ有流曲然有我ハ日廿托為女
仍唐各有我ト流曲法備ホ不可混者之○寡少之○皆外ト
クイノ更多少ノ將軍ノ依ノ言人ノ爵賞ノ功ヲアラヌ色ニ
是將軍必此多ヲ別メ高方正メ交勅ノ更スラフ故之○元大將將
卒之○僕府トハ慎一帖為家不定其居処ノ故之○又幕下同之○在
征ノ將軍朝敵ハ一國ト行テ征伐成ス故之○吾ト定メ交勅朝
ヨリハ後之○僕各師古ト上ノ位下ノ付テ不ハ見之○或ト上ノ
ブルト上ノ麾ト云法軍旌ト去之○故之○或ト上ノ麾ト云切テ
見人トアリ之○或紀云旬合日大將ノ故之○或ト上ノ麾ト云切テ
或ト上ノ麾ト云切テ見人トアリ之○或紀云旬合日大將ノ故之○或ト上ノ麾ト云切テ
情シカリク今ハ不ハ凍ノ時計之○凡ノ唐今ト云之○其信トハ將軍夫

杜記法秋
幕府中
枕考

子ノ父ヲ玉ツテ國ト下ハ信シ人ト起之○刑戮トハコサスメイニシルシト云
直トゴスラノ之格メノ一ニ子ヲ直トゴスラ云之○或紀云節懐之鐵齊ノ齊
与鐵同然世俗執權柄ノ是之○天子將軍給齊時執頭其柄將
軍被度云執柄天子執柄給將軍是將軍不任更或之元其意
執之○天照ノ一付之○或紀云天孫ト申天照大ノ皇子正哉吾勝ト速日天忍
穗耳尊ト申中座ノ其子天津彦彦火瓊杵尊ト申是此天孫也
○經律主計又主シハストモト又ハ心ヲ云流曲不定之○或紀云神又齊主
片又齊主尾流曲不定之可隨互之經一神ト云是之○經一健
之ハ同神名トナニシテ別様ト云今吾取神ト云是之○經一健
兩神ト天孫下リ玉ハ草ニ下ト惡神ト被平之○或紀云健雷神ト神代ハ
武甕槌神ト天兒重根命ト申也天孫ト先天下降玉ト
至事重國彼惡神將ノ統領ト大女神ト召希玉トハ劍拔テ
大地ト羊立ラ其劍キサキニ踏居ト天照大ノ神勅ト云今告云

ワチカクニ

然大汝其嫡子代色支氏主神奉永神勅才二健カガ御名方及美神乃
不奉須東方指ノ逃去又然信濃国諏訪郡湖邊ニ追ツ
テ是ニ奉須伏誅訪明神是之支代主葛城鴨神是大汝大
地主神也云相津国三嶋明神是之此奉須惡神邪神分四千
鬼類神將皆不奉須是多之依之健雷神与經津主神两
將軍神于東征ノ其從常陸下総垂迹ノ座麻島香屯兩津是
唐玄宗歌 其後麻島明神藤原為宗庶孫為王城鎮護奈良京特麻毛
取日之特撰 日本武尊楊 多死住吉年祿 山熊野帶國 志成ノ化也唐 空滅玄宗
童來ノ春日山近ノ座明神以詠奇麻島ヨリモギニリテ香屯
三皇山ジギ雲ノ言又兼載麻島社夫時設夕後云宮ナリ
時雲又今年每城後春日ヨリ大原奉勅法又大原ヨリ吉田奉
勅後一体ノ身メ四所ニ座但四所ニ垂迹在各地各別ノ麻島ニ城
音春日ニテ天迹春日明神也云我ツシ天迹早尼佛世也若
ケ年月夜ヲ照スル大原ニハ地是吉田テハ放勅ト云然中今爰神

代引用爰外武官也將軍神代ヨリ起ラニル大地主神ハ
十方津大將之〇昇天ト云ル兩神下ラ平ル故随フミト天ト云ル
天照大神慰テ下シタラシ〇春ト云ル或神春大地主神ハ十津ノ〇神
連遠祖天忍命此亦兩神天孫下リ玉フ時左右羽ノ如ク下リ之
此等皆大將先由來之〇昔ノ〇磐ト云ル勅ニメ矢ツ指之〇後威
一〇天羽ハカハ清馬ノウリ近之〇或祀天盤勅ト云ル若ク之勅
ナリ是神代作法ノ文積威高勅ト云ル後ハ召テトニ生タレト云ル
高勅ト云ルノカラハ角ガチンモノヒシカララトリウケ名様タニテ之
取降ハ劍ヲ帶テ作法ノ思ハ今衛府官起此ニ衛府主在右
近衛大將必帶太刀衛門兵衛必負矢持テ是乃其例也然
外武官花与衛府官起爰見テ假令經津主神与健雷神將
軍花屯天忍穗与天柱津衛府官始見テ天孫ノ前立
ト云ル〇神代ノ制ト云ル見之〇古ノ稱武士云也部
是ノ 是ノ緩及又倉頭等歟云々

道臣年長
對法將軍
年日長龍
人天下志見
年日駿
年日長
年日長
是ノ

言古地部武士之其後云々武士ト云々○蝦夷ト云々○國五(ト)
中是不知故云々之蝦(ト)國ト云テ日本國內有之然有倭王
ト見タリ○或記云蝦(ト)ハエス之蝦(ト)カワツ之エスラヤシテ此(ト)○征行
日ト將軍(ト)ツクス日ト○金將軍(ト)將軍(ト)号ラ玉(ト)○銀(ト)歎(ト)歎(ト)
言能ク三韓隨テ銀切鐵ヲ日本入ル○或記云勾金歎(ト)歎(ト)廣
勾(ト)至(ト)愛(ト)増(ト)勾(ト)敬(ト)之(ト)親(ト)之(ト)○孝(ト)記(ト)ト(ト)將軍(ト)新羅(ト)之(ト)墨
孝(ト)記(ト)ト(ト)又(ト)ラ(ト)勅(ト)ヘ(ト)墨(ト)日(ト)ト(ト)日(ト)ト(ト)鎮守(ト)將軍(ト)各(ト)府(ト)ツ
墨(ト)之(ト)此(ト)鎮守(ト)將軍(ト)三韓(ト)墨(ト)之(ト)交(ト)ハ(ト)サ(ト)テ(ト)日(ト)ト(ト)鎮守(ト)府(ト)ト(ト)與(ト)陸(ト)國(ト)
墨(ト)將軍(ト)任(ト)セ(ト)シ(ト)是(ト)是(ト)始(ト)之(ト)征(ト)夷(ト)四(ト)方(ト)ツ(ト)カ(ト)ス(ト)云(ト)列(ト)之(ト)征(ト)夷(ト)東(ト)東(ト)ハ
之(ト)○有(ト)其(ト)府(ト)言(ト)時(ト)望(ト)テ(ト)將軍(ト)ツ(ト)カ(ト)ス(ト)改(ト)前(ト)ヨリ(ト)用(ト)意(ト)ヲ(ト)不(ト)聞(ト)有(ト)其(ト)府
之(ト)鎮守(ト)府(ト)ト(ト)將軍(ト)各(ト)府(ト)ツ(ト)之(ト)○吏(ト)幹(ト)ト(ト)其(ト)所(ト)ヲ(ト)收(ト)所(ト)作(ト)ラ(ト)之(ト)○信
大(ト)郡(ト)ト(ト)云(ト)解(ト)廉(ト)廢(ト)ト(ト)人(ト)集(ト)處(ト)ラ(ト)云(ト)公(ト)果(ト)處(ト)造(ト)言(ト)多(ト)心(ト)改(ト)所(ト)修
理(ト)ス(ト)之(ト)○國(ト)府(ト)國(ト)ト(ト)見(ト)ル(ト)今(ト)度(ト)不(ト)史(ト)云(ト)國(ト)ト(ト)人(ト)ツ(ト)之(ト)死(ト)ト(ト)彼(ト)孝(ト)矣

將軍
副將軍
軍監
軍使
送各將軍
田村將軍
在真見
大崎
三山
兩探
又
塩松
在奥

○國(ト)可(ト)居(ト)家(ト)ヲ(ト)ラ(ト)ツ(ト)分(ト)カ(ト)ル(ト)心(ト)ト(ト)根(ト)糧(ト)ノ(ト)カ(ト)テ(ト)之(ト)○邊(ト)要(ト)中(ト)四(ト)方(ト)
國(ト)ノ(ト)チ(ト)アリ(ト)カ(ト)與(ト)及(ト)四(ト)方(ト)中(ト)モ(ト)コ(ト)シ(ト)改(ト)最(ト)上(ト)ト(ト)之(ト)○加(ト)大(ト)字(ト)ト(ト)將軍
ノ(ト)なる(ト)五(ト)位(ト)ノ(ト)中(ト)三(ト)位(ト)ト(ト)人(ト)任(ト)位(ト)高(ト)ノ(ト)我(ト)下(ト)カ(ト)廢(ト)改(ト)貴(ト)院(ト)以(ト)テ
ス(ト)字(ト)ツ(ト)ク(ト)ル(ト)之(ト)○或(ト)記(ト)建(ト)武(ト)後(ト)兩(ト)院(ト)重(ト)祚(ト)ト(ト)号(ト)ト(ト)又(ト)加(ト)大(ト)字(ト)ト(ト)為(ト)府
ノ(ト)將軍(ト)元(ト)來(ト)ト(ト)為(ト)位(ト)五(ト)位(ト)ト(ト)然(ト)ノ(ト)後(ト)兩(ト)院(ト)天(ト)皇(ト)發(ト)軍(ト)關(ト)東(ト)被(ト)及(ト)重(ト)重
己(ト)度(ト)之(ト)官(ト)軍(ト)被(ト)失(ト)利(ト)刻(ト)自(ト)陸(ト)奧(ト)卒(ト)軍(ト)京(ト)署(ト)殺(ト)威(ト)餘(ト)被(ト)殺(ト)數
三(ト)位(ト)然(ト)ハ(ト)位(ト)高(ト)ノ(ト)官(ト)早(ト)シ(ト)加(ト)大(ト)子(ト)ト(ト)今(ト)官(ト)高(ト)多(ト)之(ト)○法(ト)天(ト)ト(ト)其(ト)國
ノ(ト)將軍(ト)有(ト)六(ト)國(ト)ト(ト)下(ト)知(ト)世(ト)家(ト)ル(ト)ト(ト)改(ト)少(ト)シ(ト)カ(ト)シ(ト)ツ(ト)心(ト)ト(ト)女(ト)ノ(ト)字(ト)中(ト)
下(ト)之(ト)○公(ト)卿(ト)給(ト)時(ト)間(ト)ト(ト)云(ト)卿(ト)任(ト)セ(ト)ル(ト)之(ト)先(ト)ト(ト)ト(ト)將軍(ト)當(ト)十
ト(ト)六(ト)武(ト)當(ト)外(ト)人(ト)ホ(ト)シ(ト)ト(ト)任(ト)ス(ト)キ(ト)由(ト)申(ト)ス(ト)文(ト)先(ト)親(ト)之(ト)尔(ト)者(ト)公(ト)卿(ト)武(ト)勇(ト)
ニ(ト)不(ト)足(ト)先(ト)親(ト)ト(ト)云(ト)意(ト)之(ト)○備(ト)伏(ト)ノ(ト)備(ト)後(ト)伏(ト)馮(ト)之(ト)言(ト)將軍(ト)之(ト)カ(ト)イ(ト)ツ
ク(ト)ノ(ト)者(ト)之(ト)○文(ト)屋(ト)綿(ト)丸(ト)ト(ト)不(ト)當(ト)メ(ト)云(ト)上(ト)ト(ト)大(ト)日(ト)本(ト)武(ト)ヨリ(ト)始(ト)ト(ト)云
今(ト)ハ(ト)文(ト)ト(ト)必(ト)何(ト)答(ト)云(ト)上(ト)大(ト)將(ト)所(ト)作(ト)証(ト)表(ト)ト(ト)今(ト)直(ト)名(ト)用(ト)改(ト)帝

推皇^三上^八日記^二改^一之^〇或記^三綿丸^一五十二代^二美我^一宗人^二然^一
 平城上^二美我^一宗人^二被^一起^二軍^一畢^一折^二平城^一天皇^二王子^一高
 世親王^二被^一立^二春言^一然^一美我^二天皇^一未^二其時^一賀^二美能^一王子^二申^一
 之^一奉^二然^一高世^二昔言^一抑^一被^二取^一在^二集侍^一依^一平城^二被^一發^二軍^一
 賀^二美能^一被^二逐^一中^一意^二美我^一天皇^二是^一以^二時^一美我^二ウ^一方^二綿丸^一
 之^一為^二將軍^一サ^二高世^一親王^二被^一立^二集侍^一宮^二彼^一親王^二弘^一信^二存^一穿
 子^二成^一玉^二真^一如^二親王^一申^一是^二其^一后^二入^一唐^二給^一又^二後^一七^二日^一返^二天^一玉^二フ
 上^二羅刹國^一被^二食^一虎^二玉^一下^二〇^一佛^二上^一將軍^二鎮^一府^二依^一
 家^二之^一〇^二重^一遣^二上^一鎮^二守^一府^二將軍^一有^二其^一國^二大^一乱^二アツテ^一不^二治^一重
 之^一將軍^二下^一之^二坂^一上^二田村^一磨^二カ^一山^二惡^一神^二モ^一モ^二ヲ^一對^二治^一不^二〇^一或^二記^一
 之^一内^二田村^一磨^二是^一モ^二同^一時^二美我^一ウ^二方^一將軍^二平^一城^二天皇^一及^二平^一將
 門^二美^一濃^二國^一有^二近^一幸^二被^一催^二東^一國^二軍^一兵^二由^一依^二有^一其^二國^一參^二後^一綿^二丸^一及^二南^一村
 唐^二兩^一將軍^二進^一發^二〇^一平^二將^一門^二叛^一亂^二上^一未^二雀^一院^二時^一下^二總^一國^二相^一馬^二郡^一

平將門^一腹^二中^一
 三^一季^二ア^一ル^二母^一
 以^二サ^一二^二四^一モ^二ノ^一ニ^二ハ
 ナ^二シ^一テ^二人^一金^二ヲ^一
 兩^二ツ^一春^二三^一我^二妻^一
 ナ^二ス^一ナ^二カ^一レ

秀^二婦^一上^二節^一
 アリ^二新^一田^二穀^一
 依^二野^一殿^二無^一木
 殿^二先^一想^二高^一
 家^二一^一門^二心^一

之^一都^二吾^一自^二称^一平^二親^一王^二之^一彼^二母^一信^二姬^一日^二金^一一^二兩^一ツ^二被^一吞^二吞^一難
 誤^二人^一之^二知^一間^二畧^一之^二而^一以^二將^一門^二對^一治^二為^一公^二家^一大^二將^一藤^二原^一右^二衛^一督
 忠^二文^一之^二侍^一大^二將^一平^二貞^一盛^二藤^一原^二秀^一婦^二之^一而^二不^一思^二文^一近^二江^一國^二陣^一
 取^二君^一之^二秀^一婦^二之^一先^二下^一謀^二畧^一下^二總^一國^二被^一將^二門^一奉^二公^一之^二
 不^二知^一之^二故^一事^二ノ^一ト^二能^一之^二尋^一之^二彼^一妻^二云^一様^二ハ^一コ^二カ^一ミ^二ノ^一ウ^二ゴ^一ク^二ガ^一是^二將^一門^二之^一案^二外^一
 之^一皆^二切^一之^二凡^一射^二虎^一不^二ウ^一射^二全^一骸^二金^一之^二其^一故^二母^一信^二姬^一時^二日^一春^二玉^一金^二
 二^一日^二金^一之^二盜^一テ^二ミ^一シ^二不^一甲^二故^一其^二カ^一ミ^二斗^一ツ^二テ^一語^二レ^一故^二元^一ヨリ^二勢^一兵^二
 之^一ハ^二アリ^一子^二ヲ^一イ^二ス^一メ^二射^一殺^二ス^一之^二所^一ノ^二ト^一將^二門^一モ^二リ^一シ^二ト^一是^二先^一苗^二次^一才^二
 之^一來^二文^一秀^二婦^一同^二心^一ノ^二故^一信^二ス^一其^二時^一有^二鈔^一未^二定^一我^二カ^一大^二將^一ト^二下^一故^二我^一勤
 功^二ト^一シ^二テ^一秀^二婦^一ハ^二己^一直^二我^一カ^二ワ^一テ^二射^一殺^二上^一我^二勤^一功^二ト^一其^二時^一同^二心^一ノ^二故^一
 之^一高^二伊^一周^二公^一ト^二人^一ト^二秀^一婦^二ハ^一己^二直^一我^二カ^一ワ^二テ^一射^二殺^一上^二我^一勤^二功^一ト^二其^一時^二同^一心^二
 之^一高^二伊^一周^二公^一ト^二人^一ト^二秀^一婦^二ハ^一己^二直^一我^二カ^一ワ^二テ^一射^二殺^一上^二我^一勤^二功^一ト^二其^一時^二同^一心^二
 之^一高^二伊^一周^二公^一ト^二人^一ト^二秀^一婦^二ハ^一己^二直^一我^二カ^一ワ^二テ^一射^二殺^一上^二我^一勤^二功^一ト^二其^一時^二同^一心^二

疑ハ行下リ名多クソノ中文候ハモ終伊用云推返中野故秀
卿ノ理運成テ武亮上野西國ト云宣旨被下ク改米支伊周
公奉根守河川カハ見百四ツ口カカツ取持其トモ尾院モフ
其時也云我伊周云子孫ノ奴成ス師助我カカ冬ノ必中文引
改長ノ字ハト之布乃今伊周云子孫ノ関白不継ノ師輔子孫至干
今迄撰正ノ継ハ今是モ做ト云ト云伊周云子孫ハ此撰ノ関白継
セハ○或記云人皇二十一代末雀院ハ宇兼平二季將ノ自稱平
親王下総國馬郡都ト云内裡依ノ宇佐氏中卿兼史進
及後ハ至遠江國立幡然処秀卿ト侍大將ナリカ下総國下第ハ
謀畧令誅戮將ノ欲是至天道也云是ノ改後右米支与秀卿有
忠節米支云我ニ為將ノ軍至遠江國發向以其功秀里卿不借他
ノ米モ有レ何ノ米支カ非武功ヤト云又秀卿云ト秀里卿不借他
カハ謀有其功何有也讓ヤニリ然処小野宮撰政事公投書里

野宮撰云本文如前ノ改畧ノ撰政敏政道ハ政為道政道緩
則不被所道ト終米支不預其賞然米文武リ三十兩船積テ小
野宮敏一度人成奴婢七代根ノ折書ノ河川院侍リ世其悉
念通ニ撰政敏亂心給背穀慮被配流武元茂三山里干今改
ニ先祖是之也七代乱心ニ侍リト又經基法和王子貞純親王
ハ子云六孫王法和才六ノ王子貞純親王ハ子九改ノ源政仲ハ
木曾殿リ或説ニ七日任テト云○辭兩戰ハ本權ノ兩戰サセテ
夷号シ望ミ結ハ不下改關東下向後元史生中原兼貞ト云人糧
ニ于鎌倉下リ征夷ノ号シ玉ハ是マカチ三浦ノウケト云○或説宇
次ノ民ヲ歸兼石ノ門督史文定有院ハ宇兼平二季ノ木曾政仲ハ
身永二季之然其ノ二百五十一季征夷号中絶ニサハ久ハ中絶
ニリ○東朝ニ三代目ノ至大臣ト右大臣ノ先代九代ニ三代將軍後撰
家二代ノ光明峯ノ関白道隆公ノ孫頼經其子頼副ハ上五代次

成良將軍
侍三子

親王四代之宗尊惟康久明守邦之或紀三宗惟護良成良之
元年九月於若宮殿元服二月被任征夷大將軍平抑賴朝
賴朝實朝三代將軍後將軍家斷絶然去二位厄仰以宗泰時
被申下此賴經卿六系判官為式免孫之為次賴朝祖父是
依親族之其子賴朝是二代攝家將軍之口中勢卿一宗尊是
我院才二王子之是四代申之官將軍所祖四代宗一惟一久
守一是四代共皆中勢卿之元弘一統上右内内院曠係系
四郎時政八代子孫平高時宗鑑入道關東之我依元是則代々
執柄北系之家ヨリ付持政宗入道也此之市天子御后高時之
平ケト謀叛アリ其彼入道關都セエ上ツテ右内内院流申之
院之隱岐國流申之宮之五依流申之舍才二言親王流
申之所不知之而先表院之王位取立申之其時季号正慶

之以前元弘之後内内院兵起之玉正時彼入道足利尊
成之舊大將ト上セ申之市尊氏名内内院流申之合都鄙平々
元之其時新田氏貞彼入道之録倉ヲ抄給フ故都鄙同時治之
市間正慶季号改之元弘季号之依忠尊氏關東之
我依申度ト云望申給之市天子をトアリ其時名宗尊氏号下至
之本高字之其故宗入道カホシテ成マフ改高字ヲ羊玉フ之録倉
下ツテカクメ護良親王殺メラル此新田氏貞上洛ノ遠言改又右内内院兵
ツ起メ尊氏討ヘキ由此ラ同テ尊氏關東ヨリセエ上テ又右内内院奉依
之此時吉野在テト師説出此平カ意ハ此時吉野而帝申侍之
八季代王氏見則ハ帝申後内内院以之此各制作モ此時之系院
ヲハ不ウ信之護良親王九代目内八玉正是七日任シ玉正之故七日
將軍申之或記云護良後内内院少系高時与發軍侍其
時將軍又元弘一統上是之月以時季号之此時元弘元年少系与

本意大用礼
或律令格式
今年三月八日
按之不

二百七世日七キケト是賀氏春日ヨリ位高キ故私云三國四姓西域
元丈族姓有^一四流天皇^二一^三刹利王^四姓^五之^六二^七婆羅門^八臣下^九三^四夏令高
賈之四^五首陀農人^六以上^七重臣^八且有^九四姓^{一〇}一^二上源^三我朝^四源氏^五為^六二^七仲
許我朝平家氏^一三^二槐氏^三我朝^四橘^五一^六四^七此氏^八我朝^九藤^{一〇}一^二私云
秋津島國教六十余^一之^二郡^三教^四五百^五八^六之^七師^八教^九七^{一〇}千^一七^二十^三余^四所^五之^六於
惟仁者^一翁^二蔣^三長^四三尺^五不^六更^七者^八之^九惟^{一〇}高^一名^二虎^三衛^四門^五射^六七^七十九^八人^九カ^{一〇}力^一之^二惟
仁^三惟^四高^五元^六牙^七位^八多^九ス^{一〇}ラ^一ト^二惟^三仁^四殺^五山^六志^七克^八大^九師^{一〇}少^一子^二惠^三亮^四和^五尚^六於^七
護^八之^九燒^{一〇}之^一平^二生^三大^四威^五使^六の^七王^八威^九令^{一〇}人^一之^二惟^三高^四高^五野^六柿^七也^八貴^九位^{一〇}近^一於^二
護^三之^四燒^五之^六惟^七仁^八思^九念^{一〇}召^一様^二我^三カ^四方^五做^六力^七之^八不^九叶^{一〇}ト^一又^二カ^三リ^四之^五勝^六名^七之^八母
深^九教^{一〇}右^一流^二後^三貴^四僧^五正^六參^七申^八マ^九ハ^{一〇}惠^一亮^二我^三祈^四禱^五不^六叶^七ト^八被^九還^{一〇}云^一其^二後
使^三正^四由^五割^六已^七之^八其^九時^{一〇}惠^一亮^二碎^三腦^四二^五帝^六即^七位^八ト^九云^{一〇}リ^一護^二之^三壇^四内^五大^六威^七入
于^八祈^九之^{一〇}依^一之^二被^三勝^四之^五大^六力^七モ^八之^九使^{一〇}正^一思^二死^三ト^四使^五正^六不^七動^八祈^九之^{一〇}是^一不^二動
七^三世^四緣^五凡^六之^七惟^八仁^九大^{一〇}威^一使^二七^三世^四緣^五凡^六之^七ト^八

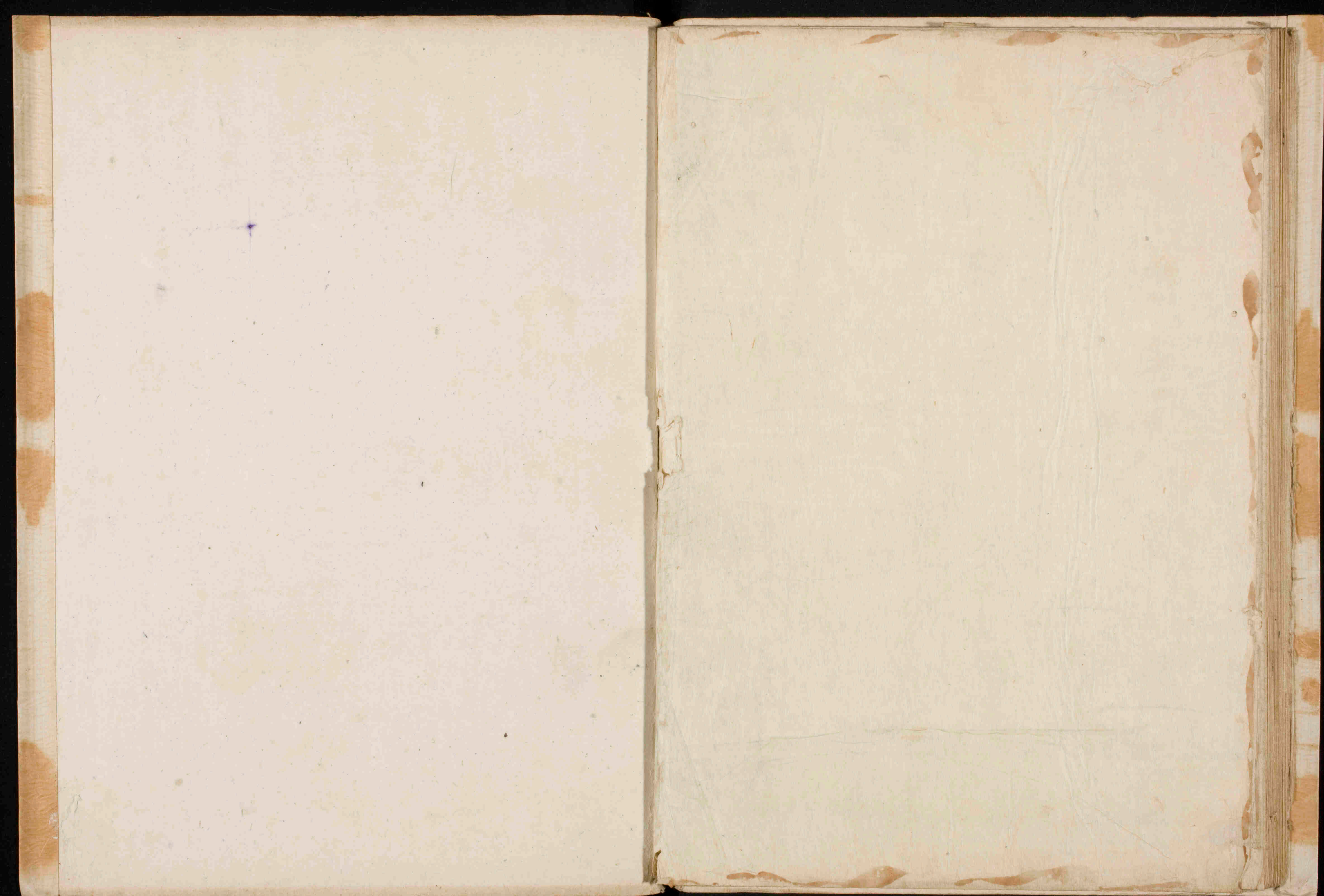
百官内寮ノ字局ノ字ヲハ屋敷不持ト心付ベシ屋敷不持上官屋敷
屬メ各ノ侍從内今人多シ

日非 月非 姪子 素蓋鳥 大社

六ノ外記家ニ唯輪姪苗首丸服栢是干曾小皇原綏服岳團
扇小坂 彌都 不更

十六上國 五百 中國 十十 出國 元量 業敬 國 垂武天王日羅行所記付リ

陳 トカク 陣 ヒシク 又 ソク 毛詩思先邪 尤信物在微惡 尚春欽
礼記毋不敬 易元亨利貞



110X
447
2